

予算	款	項	目	決算書
	2	1	1	106 頁

目 名
一般管理費

事業名称
福利厚生事業

1. 概要

目的	対象	職員
職員の健康増進及び福利厚生		
事業概要	○メンタルヘルス相談事業及び職場復帰支援事業……臨床心理士による相談事業 ・相談実績 15日実施(延べ相談者数76名)	
	○職員健診事業……職員の健康診断の実施 ・受診実績 正規職員 558名／586名(95.2%) 臨時・嘱託職員 58名／58名	
	○職員互助会事業……職員互助会運営費負担金	

臨／経	細事業名称	事業内容（主な経費等）	予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				評価
					国・県支出金	市債	その他	一般	
経常	メンタルヘルス相談事業及び職場復帰支援事業	臨床心理士によるカウンセリング 報酬	982	808				808	3
経常	職員健診事業	豊後大野市民病院における職員の健康診断 委託料	6,596	5,629				5,629	3
経常	職員互助会事業	給付事業、研修事業及びその他福利厚生事業 負担金補助及び交付金	4,260	2,900				2,900	3
計			11,838	9,337	0	0	0	9,337	

2. 指標設定

成果指標	指標名		健康の保持・増進		目標年度	—	指標の設定理由			
	数値		職員の安全と健康保持・増進のため快適かつ健康な職場環境を整備する必要があるため。							
活動指標	指標	a	職場復帰率		b	健診受診率		c	d	
	数値	目標	100%		目標	100%		目標	目標	

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H 2 2	H 2 3	H 2 4
健康の保持・増進		—	—	—
		—	—	—

活動指標名	単位	H 2 2	H 2 3	H 2 4
a 職場復帰率	件	1 件 100.0 %	3 件 100.0 %	6 件 85.7 %
b 健診受診率	件	591 件 96.7 %	570 件 95.7 %	558 件 95.2 %
c		—	—	—
d		—	—	—

4. 課題と対応

課題
メンタル疾病の早期発見及び回復に向けた支援体制の整備。2次健診受診率の向上及び受信状況の把握
対応（改善点等）
メンタル研修等による職場環境の改善、支援体制の充実。職場内における健康受診体制の整備と健康指導の充実。

5. 事業費・・・H 2 2～H 2 4（決算額）、H 2 5（予算現額）

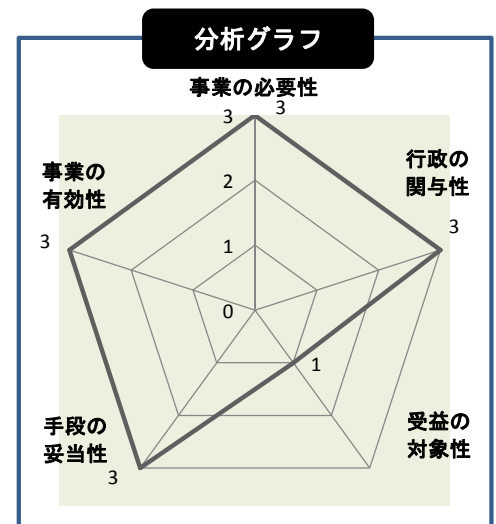
決 算 額（千円）		H22	H23	H24	H25
		8,063	9,670	9,337	11,922
うち経常経費		8,063	9,670	9,337	11,922
財源内訳	国 費				
	県 費				
	市 債				
	そ の 他				
	一般財源	8,063	9,670	9,337	11,922
	うち経常	8,063	9,670	9,337	11,922
事業費に係る人件費		6,132	6,020	6,011	6,102
事業費に係る人役		1.40	1.40	1.40	1.40

6. H 2 6 年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
職員の健康保持・増進については、労働安全衛生法等の規定に基づき事業者の責務であるため。

7. 担当課による分析

着眼点		分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	職員の健康保持・増進については関係法令の規定に基づき事業者責務であるため。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	関係法令に基づき事業者責務である。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1	職員に限られる。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3	方法や基準等は関係法理に基づいている。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3	定期的な健診、適切な健康指導等により、病気の早期発見を図り、長期療養者の発生を防ぐ。



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	引き続き、職場の労働安全衛生に取組み、メンタルヘルス対策及び職員健診事業の効果的な実施を行うこと。